

1. 科目名(単位数)	精神保健学 / 精神保健学(中等) (2単位)	3. 科目番号	
2. 授業担当教員	長田 洋和		
4. 授業形態	講義、プレゼンテーション、ディスカッション、レスポンスシート	5. 開講学期	秋期
6. 履修条件・他科目との関係			
7. 講義概要	養護教諭として求められる「乳幼児から老年期までの各ライフステージにおける精神保健」、「精神保健における個別課題(家庭・学校・地域・職場・司法精神保健など)」、「精神保健に関する法制度・行政のしくみ」、「世界の精神保健事情」についての最新事情を学び、将来の自身のあり方を選択することに役立てる。		
8. 学習目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「養護教諭」として必要な精神保健学の知識を身につける。</li> <li>・精神保健の最新事情を知り、学校現場における「精神保健」の意義や課題について考える。</li> </ul>		
9. アサイメント(宿題)及びレポート課題	○授業の始めに、それまでの授業の定着度を見るためのクイズ(小テスト)をすることがある。		
10. 教科書・参考書・教材	<b>【教科書】</b> なし。 <b>【参考書】</b> なし。 適宜、講義資料を配布(閲覧できるように)する。		
11. 成績評価の規準と評定の方法	○成績評価の規準 1、ライフサイクルにおける精神保健について理解しているかどうか。 2、障害に対する理解をしているかどうか。 3、精神保健福祉の個別課題に対し、理解しているかどうか。 4、我が国と諸外国の精神保健を理解しているかどうか。 ○評定の方法 1、積極的参加度(毎回の提出物、授業への積極的参加度)50%、 2、課題レポート、プレゼンテーション10%、 3、復習テスト(2回実施)の総計点数40% 以上の結果を総合的に判断する。 なお、本学の規定に定められている3/4以上の出席が単位の修得の条件であることも配慮する。		
12. 受講生へのメッセージ			
13. オフィスアワー	初回講義時にお知らせします。		
14. 授業展開及び授業内容			
講義日程	授業内容	学習課題	
第1回	オリエンテーション	事前学習	シラバスを読んで、準備しておく。
		事後学習	今後の授業内容について理解し、次回からの授業に備える。
第2回	ライフサイクル論についての理解	事前学習	ライフサイクル論について調べておく
		事後学習	講義資料を見直して内容を理解する
第3回	神経発達症～知的発達症、コミュニケーション症	事前学習	知的発達症、コミュニケーション症について調べておく
		事後学習	講義資料を見直して内容を理解する
第4回	神経発達症～自閉スペクトラム症、注意欠如・多動症	事前学習	自閉スペクトラム症、注意欠如・多動症について調べておく
		事後学習	講義資料を見直して内容を理解する
第5回	神経発達症～限局性学習症、その他の神経発達症	事前学習	限局性学習症、その他の神経発達症について調べておく
		事後学習	講義資料を見直して内容を理解する
第6回	統合失調症、双極症、抑うつ症	事前学習	統合失調症、双極症、抑うつ症について調べておく
		事後学習	講義資料を見直して内容を理解する
第7回	不安症、強迫症	事前学習	不安症、強迫症について調べておく
		事後学習	講義資料を見直して内容を理解する
第8回	心的外傷およびストレス症、解離症	事前学習	心的外傷およびストレス症、解離症について調べておく
		事後学習	講義資料を見直して内容を理解する
第9回	身体症状症、摂食症、性別違和	事前学習	身体症状症、摂食症、性別違和について調べておく
		事後学習	講義資料を見直して内容を理解する
第10回	秩序破壊的・衝動制御・素行症、物質関連症	事前学習	秩序破壊的・衝動制御・素行症、物質関連症について調べておく
		事後学習	講義資料を見直して内容を理解する
第11回	神経認知症	事前学習	神経認知症について調べておく
		事後学習	講義資料を見直して内容を理解する

第12回	パーソナリティ症	事前学習	パーソナリティ症について調べておく
		事後学習	講義資料を見直して内容を理解する
第13回	わが国のメンタルヘルス	事前学習	わが国の精神衛生・精神保健福祉について調べておく
		事後学習	講義資料を見直して内容を理解する
第14回	世界のメンタルヘルス	事前学習	世界のメンタルヘルスについて調べておく
		事後学習	講義資料を見直して内容を理解する
第15回	まとめ	事前学習	これまでに学修した内容を概観して，疑問点を挙げておく
		事後学習	講義資料を見直して内容を理解する